



一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

# 静臨技ニュース

第313号

発行所 / (一社) 静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1-1-15 ヴィラセーユー稲川207

TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113

発行者 / 三宅 和秀 編集責任者 / 鈴木 雅人 発行日 / 平成28年4月1日 印刷所 / 小林クリエイト(株)

## 4月号の内容



- ◆ 静岡県医学検査学会・定時総会のお知らせ …… 1～3
- ◆ スタートアップセミナー研修会終了報告 …… 4
- ◆ スタートアップセミナー研修会感想・アンケート集計 …… 5～9
- ◆ 研修会終了報告 …… 10～12
- ◆ 平成28年4月・5月・6月行事予定 …… 13
- ◆ 『検体採取等に関する厚生労働省指定講習会』 …… 14  
開始時間変更のお知らせ
- ◆ 研修会・講習会案内 …… 15～16
- ◆ 会員の異動 …… 17

## 静臨技からのお知らせ

### 『第6回静岡県医学検査学会』および『平成28年度定時総会』の開催について

6月11日(土)9時20分(9時受付開始)より、あざれあ(静岡市)にて、第6回静岡県医学検査学会を開催いたします。今回の学会テーマ『その、さらに一步先へ!』～“臨床”検査技師としての貢献～と題し、シンポジウム3題の中ではチーム医療の一員として臨床へどのように貢献しているか?をシンポジストに実例をあげて熱く語っていただきます。若手技師を中心とした一般演題は例年より2題増えて、10題の発表となっています。そのうち1題は静岡医療科学専門学校の学生によるものです。これからの本格的な学会発表の登竜門として良い機会と期待しています。また、特別講演では、浜松医科大学 石井明先生をお招きして『まんがと文化の中の寄生虫症』と題したテーマでまんがや文学書に出てくる寄生虫症についてわかりやすく紹介していただきます。日頃、寄生虫検査に携わっていない方にも大変興味ある内容ではないでしょうか?ぜひお見逃しなく。

そのほかに、ランチョンセミナーを4会場で開催します。生化学・輸血・凝固・細菌関連の会場を設定しました。学会事前申し込みにより参加者にはお弁当が出ますが、各会場で定数を超えた場合は希望の会場へ入れない場合があります。参加申込書にて早めに事前登録を済ませてください。

また、学会中に平成28年度定時総会を開催いたします。これを機会に、技師会活動へのご理解を深めていただき更なるご協力をお願いいたします。また、前回に引き続き会場内に託児室を設けます。育児のために参加を躊躇されている方は是非ご利用ください。詳細は3ページの託児申込書をご覧ください。

学会終了後に会員親睦会を企画しました。会場は学会と同じあざれあの小ホールですのでお気軽にご参加いただきますようお願いいたします。詳細は参加申込書をご覧ください。

多くの会員の皆様の参加をお願いいたします。

## 第6回 静岡県医学検査学会 参加申込書

日 時：平成28年6月11日(土) 会 場：あざれあ(静岡市) 6階大ホール  
 受 付：9時から 開会：9時20分 閉会：16時40分  
 学会参加費：¥2,000 ※当日受付にてお支払いください。

申込日 平成28年 月 日

ふりがな 氏 名		(会員番号. )
施設名		(施設 No. )
連絡先	住所〒 TEL E-mail	FAX
(連絡事項)		

ランチョンセミナー  参加希望	<input type="checkbox"/> 参加 ⇒ <input type="checkbox"/> シーメックス・ダイアグノスティクス株式会社 (生化・免疫検査) <input type="checkbox"/> オーソクリニカル・ダイアグノスティクス株式会社 (輸血検査) <input type="checkbox"/> 積水メディカル株式会社 (凝固検査) <input type="checkbox"/> シスメックス株式会社 (細菌検査) <input type="checkbox"/> 不参加 ※ <input type="checkbox"/> にチェックを入れてください。お申し込みは先着順に受け付けます。
-----------------------	--

## 平成28年度 会員親睦会 参加申込書

第6回 静岡県医学検査学会終了後  
 会 場：あざれあ 小ホール  
 受 付：16時40分から 開 宴：17時00分  
 参加費：会員・賛助会員 3,000円 ※会場受付にてお支払いください。

申込日 平成28年 月 日

ふりがな 氏 名		(会員番号. )
施設名		(施設 No. )
連絡先	住所〒 TEL E-mail	FAX
(連絡事項)		

多数のご参加をお待ちしています。

- 申込書に必要事項を記入し、静臨技事務所宛に FAX をお願いします。
- 提出締切日：5月27日(金)

送付先：静臨技事務所 FAX 054-287-4113

## 働くお父さん・お母さんに朗報！

### 第6回静岡県医学検査学会に託児室設置

今年6月11日に開催される「第6回静岡県医学検査学会」通称県学会および「平成28年度定時総会」において、会場内に託児室を設置致します。専門の保育士さんがお子様を見守ってくださるので会員の皆さんは安心して学会に参加することができるようになりました。施設の関係上、おあずかりできるお子様の人数に限りがあります。また、当日の申し込みはお受けできませんので、早目の予約をお薦めします。

予約は下記用紙にて事前申し込みとなります。必ず学会参加申し込みと一緒に申し込み下さい。受付後詳細を連絡致します。

## 第6回 静岡県医学検査学会 託児申込書

託児場所 : あざれあ内 「こどもの部屋」  
 対 象 : おおむね1歳6カ月～小学校就学前のお子様 (定員15名)  
 お預かり可能な時間 : 9時～11時30分 および 12時30分～16時30分  
 お預かり料金 : 無 料

申込日 平成28年 月 日

ふりがな 氏 名	..... (会員番号. ....)	
施設名	..... (施設 No. ....)	
連絡先	住所〒 .....	
	TEL .....	FAX .....
	E-mail .....	
(連絡事項)		

お子様のお名前	年 齢 (学会当日現在)	託児希望時間帯に○
	歳 ヶ月	AM ・ PM ・ 終日
	歳 ヶ月	
	歳 ヶ月	

※受付後、学会事務局から 詳細説明書 と 託児申請書(あざれあ専用) をお送り致します。

- 申込書に必要事項を記入し、静臨技事務所宛にFAXをお願いします。
- 提出締切日：5月27日(金) (定員15名になり次第締め切ります)

送付先：静臨技事務所 FAX 054-287-4113

## 平成 27 年度スタートアップ研修会を終えて

組織部 市川 千津子(静岡済生会総合病院)

2月28日(日曜日)に1年目から5年目対象のスタートアップセミナーを静岡県経済産業会館で開催しました。週初めの予想と違い暖かな晴天に恵まれ9:20から16:40までのランチョンセミナーを挟んだ研修会に39名の若手会員に参加していただきました。

最初の研修は稲村常務理事(順天堂大学附属医学部静岡病院)による「当直、日常業務で困ったことはなんですか?」と題したグループワーキングと発表でした。開始当初は静かな会場でしたが、グループワーキングを始める前の自己紹介とグループ名が決まる頃には賑やかな会場に変わり、日常業務で困っていることは誰もが同じだったことや、解決策や解決案を共有することで今後の業務に役立てていきたいという意見が多くみられました。ランチョンセミナーは山口副会長(聖隷三方原病院)による「技師会について知っておこう」と題した日臨技・静臨技の組織の目的、体制、活動の解説でしたが、新人の皆さんにはよく分からないであろう技師会を知っていただくことが出来たと思います。アボットジャパンの山田逸枝先生による「プレゼンテーションの基礎」では、飽きさせず、分かりやすく人に伝えるコツを楽しく教えていただきました。牧野綾先生により「接遇コミュニケーションの基礎」では、こちらの言葉や態度で相手の受け取り方も変わってしまう事もあり、特に採血現場での対応などについて具体的なお話をしていただき、明日から活用出来る内容でした。場所を変えイブニングセミナーと題して親睦を図る会を行いました。伊藤事務局長(静岡厚生連 遠州病院)による仕事に、雑学に、明日に役立つ?知識を問題形式で披露していただき、大いに盛り上がりました。

この研修会は県内の若手技師のネットワークを作っていただくことも目的でしたが、研修会終盤にはあちらこちらで席を入れ替わるなどの姿も見受けられ、この目的も果たせたのかなと思いました。朝から夜までの長い研修でしたが参加していただいた皆さんお疲れ様でした。





## 平成 27 度スタートアップ研修会に参加して 1

静岡済生会総合病院 北尾 時輝

『平成 27 年度静臨技スタートアップ研修会』に参加し、普段聞くことのできない他施設のそれも私と同じ 1 年目（私のグループはみんな 1 年目の新人でした）の技師さんの日常業務に対する不安や悩みなど思っている事を聞くことができ良かったです。

また、施設の枠を超えて経験年数も同じくらいで普段携わっている業務も異なる技師が集まって交流する機会はそんなに無いことだと思うので有意義な 1 日となりました。

そして、この研修会で出会った仲間とはこれから先勉強会や学会等で会うことも多いと思いますので、この繋がりをこの先も大切にしていきたいです。

最後に、この研修会を企画・運営してくださった静臨技の理事の皆様と講師の皆様ありがとうございました。



聖隷健康診断センター 鈴木 綾乃

先日は大変有意義な研修をありがとうございました。

グループディスカッションやイブニングセミナーでは多くの方々と情報交換を行う機会に恵まれました。就職してから今まで、他施設の方と話をする機会があまりなかったため、とても新鮮に感じました。また、プレゼンテーションの講習では視線の使い方、声の速度や間の大切さを学びました。今後、学会発表などの場面ではこの講習で学んだことを実践していきたいと思います。今後も研修など積極的に参加し、スキルアップを目指していきたいです。

静岡県立総合病院 萩原 風太

今回のスタートアップセミナーは、技師長から「各病院の新人が集まって意見を交換する研修会」と聞いていたので最初は緊張して会場に向かいました。

当日はスーツで研修に参加したのですが、スーツで来た新人は私一人でした（案内にラフな格好で構わないとあったのですが見逃していました）。

そんな失敗？もあり他病院の新人の方々とはすぐに打ち解けることができました。

研修の雰囲気も明るく、新人同士でしか相談することのできない職場の疑問や悩みも気軽に話すことが出来ました。1 年目の新人の方は是非スタートアップ研修に行くべきだと思います。



## 平成 27 度スタートアップ研修会に参加して 2

磐田市立総合病院 檜垣 すみれ

普段関わることのない他施設の同じ新人の方々と交流することができ、貴重な経験をする事ができました。この経験を活かし、自施設だけにとどまらず、他施設の方とも交流し情報を発信していきたいです。

また、これから役立つ効果的なプレゼンテーションの仕方や、日々の業務に役立つ接遇コミュニケーションについて理解を深めることができたので実践していきたいと思います。

今後も技師会の研修会に積極的に参加していきたいです。

J A 静岡厚生連 遠州病院 三井 寛子

今回、スタートアップ研修会に参加させていただきました。他病院の方と交流し、様子を聞くことができ、貴重な体験になりました。私は普段から生理検査業務を担当しており、患者さまと接する機会が多いため、今までの接遇を見直す良いきっかけになりました。見やすいパワーポイントの作り方も分かったので、今後の参考にしたいと思います。



静岡済生会総合病院 山本 真由子

研修会を終えて感じたことは、やはりコミュニケーションの大切さでした。今回、同職種の同じ新人同士で話してみると、職場環境・担当業務も違う中、皆に共通する悩みはコミュニケーションに関することばかりでした。自分の中で解決するのではなく、やはり自分以外の誰かと話し相談することが大事なのだな、と改めて思いました。同年代の他施設の人たちと話す機会はあまりないので、このような会を開いて頂いたことにとっても感謝しております。良い刺激になりました。

浜松医療センター 鈴木 彩華

グループ研修を通し、日当直業務への不安や日々のコミュニケーションなど、多くの方が似た悩みを抱えていることが分かりました。また、そのひとつひとつに対してグループ全員で意見を出し合う中で、人の考えを受け止めること、自分の考えをうまく伝えることの難しさを感じました。プレゼンテーション講座では、スライドや構成についてのルールに加え、声や視線を利用した、聞き手の興味を引くスキルを学びました。人前で発表となるとつい避けがちになってしまいますが、事前準備をしっかりとして今回学んだことを活かしていけたらと思います。

## 平成 27 度スタートアップ研修会に参加して 3

聖隷浜松病院 佐野 沙也加

効果的なプレゼンテーションの方法や接遇について教えて頂き、非常に有意義な時間を過ごす事が出来たと思っています。

そして何より、他施設の若手技師と意見を交わし、日常業務における疑問や悩みを共有することが出来た事はとても励みになりました。

今回の研修で得ることができた新たな気付きや学びを、今後の日常業務で活かしていきたいと思えます。



沼津市立病院 検査科 深澤正明

今回のスタートアップ研修会に参加させていただき、充実した一日を過ごすことができました。同期の仲間と初めて顔を合わせたので、開会直後は、お互いに緊張をしていますが、打ち解けるまで、時間はあまりかかりませんでした。この研修を通し、多くの仲間たちと絆を深めることができ、検査技師としてまた一回り大きく成長できたと実感しています。

同期の方々と力を合わせてこれから静臨技を盛り上げていけたら、と考えおりますので、“ヨロシク！” ※会長賞ありがとうございました。





## 2015年度スタートアップ研修 アンケート集計 (総数39名)

2016年2月28日(日)  
 研修 1)~3): 静岡産業経済会館  
 研修 4): あぶりのすけ

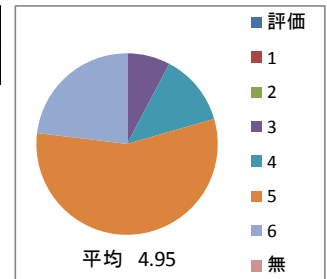
### 1. 研修のねらいについてどれ程理解できましたか

1) 「当直、日常業務で困ったことはなんですか?」について

評価	1	2	3	4	5	6	無
人数			3	5	22	9	

※できなかった ← 1・2・3・4・5・6 → できた

- ①みんな同じような悩みを持っていることが分かり、共有、共感できた。(8名)
- ②他施設の人と様々な意見交換やコミュニケーションができた。(8名)
- ③改めて自分の疑問点について考えることができた。(2名)
- ④他人の悩みや考え方を聞いて参考になった。(2名)
- ⑤解決策を見いだせた。(1名)
- ⑥これからすべきことが分かった。(1名)
- ⑦問題はたくさん上がったが、解決法は難しかった。(1名)
- ⑧自分一人で考えず、みんなで分かち合う。(1名)

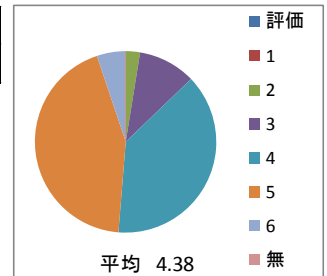


2) 「技師会について知っておこう」について

評価	1	2	3	4	5	6	無
人数		1	4	15	17	2	

※できなかった ← 1・2・3・4・5・6 → できた

- ①技師会について知らなかったことが聞けた。(3名)
- ②今後の検査技師のあり方について考える機会となった。(2名)
- ③机の向きを直した方がよかった。(2名)
- ④HPはあまり見ることがなかったので知るきっかけとなった。(1名)
- ⑤今後参加できるものはしていきたいと思った。(1名)
- ⑥検体採取の講習は早めに受けようと思った。(1名)

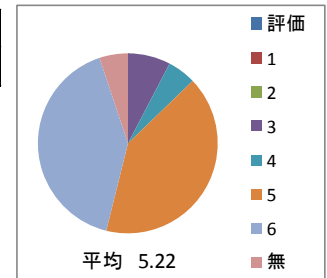


3) 「知っておこう、効果的なプレゼンテーション」について

評価	1	2	3	4	5	6	無
人数			3	2	16	16	2

※できなかった ← 1・2・3・4・5・6 → できた

- ①スライドや資料、講師の話し方もわかりやすく、理解しやすかった。(3名)
- ②プレゼンテーション資料の作り方が教われてよかった。(2名)
- ③今後、発表の機会にもう一度読み直し参考にしたい。(1名)
- ④発表、コミュニケーションの大切さがわかった。(1名)



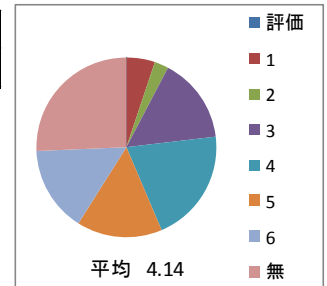
4) 「イブニングセミナー」について

(イブニングセミナー用の設問解答時点での集計結果です)

評価	1	2	3	4	5	6	無
人数	2	1	6	8	6	6	10

※できなかった ← 1・2・3・4・5・6 → できた

- ①難問で難しかった。(3名)
- ②楽しかったので理解できた。(1名)





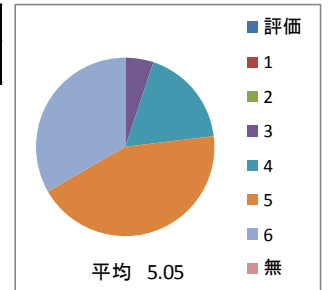
## 2. この研修で学んだことは、今後どのくらい役立ちますか？

1) 「当直、日常業務で困ったことはなんですか？」について

評価	1	2	3	4	5	6	無
人数			2	7	17	13	

※ 役立たない ←1・2・3・4・5・6 → 役立つ

- ①困ったことを共有し解決策まで話し合うことができたので、今後の対応の参考になる。(7名)
- ②他施設の話が聞けて参考になった。(4名)
- ③今回出た解決策をこれから実施していきたい。(1名)
- ④研修で上がった困ったことに対して改善する目線で対応できそう。(1名)
- ⑤やはり、経験とコミュニケーションが大切だとわかった。(1名)

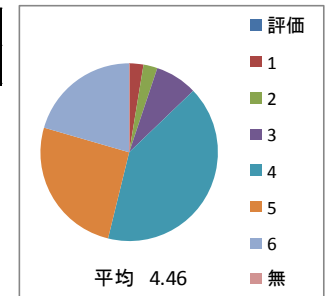


2) 「技師会について知っておこう」について

評価	1	2	3	4	5	6	無
人数	1	1	3	16	10	8	

※ 役立たない ←1・2・3・4・5・6 → 役立つ

- ①生涯学習や組織について知らなかったことを知ることができた。(5名)
- ②HPの細かいところまで知ることができ、今後も確認して行こうと思う。(2名)
- ③検体採取や技師会主催の研修会に積極的に参加したいと思った。(2名)
- ④検査技師の業務拡大に順応していく必要を感じた。(1名)

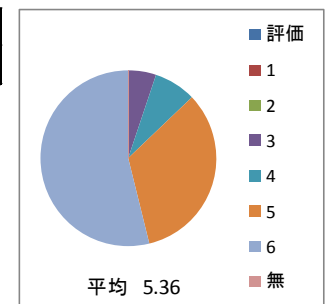


3) 「知っておこう、効果的なプレゼンテーション」について

評価	1	2	3	4	5	6	無
人数			2	3	13	21	

※ 役立たない ←1・2・3・4・5・6 → 役立つ

- ①プレゼンテーションやコミュニケーションを学べ、今後の発表や接遇に役立つ。(11名)
- ②患者様への接遇など、明日からすぐに実践できそう。(2名)
- ③患者様への接遇を見直すきっかけになった。(1名)
- ④プレゼンテーションの機会は少ないが、言いたいことを他人に伝えるのに役立つ内容があった(1名)
- ⑤事前の練習が大切なんだなと思った。(1名)



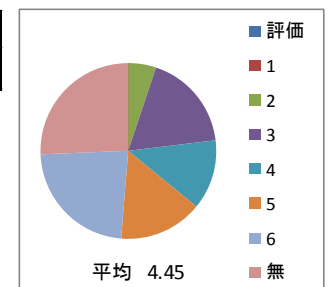
4) 「イブニングセミナー」について

(イブニングセミナー用の設問解答時点での集計結果です)

評価	1	2	3	4	5	6	無
人数		2	7	5	6	9	10

※ 役立たない ←1・2・3・4・5・6 → 役立つ


- ①楽しかった。(2名)



## 3. その他気づいた事、感じたことがあれば書いてください。

- ①色々な考え方、やり方等知れてよかったです。普段できない方々と交流できました。ありがとうございました。
- ②仕事にも馴染んできた時に、このような研修があり、大変役に立ちました。日常業務を振り返るきっかけができてよかったです。
- ③班ごとの場所が斜めになっていて、他の人と席がかぶり、前のスライドが見えなかった。  
今後、臨床検査技師をやっていく者として、どのような行動をしていけば良いのかもっと知りたかった。  
他の病院のことについて話す機会があったのはとても良かったです。

## 研修会終了報告

事業名	平成 27 年度 第 3 回 輸血・細胞治療部門研修会
開催日	平成 28 年 2 月 13 日 (土)
会 場	山口駅前ビル 会議室 6-C
参加人数	45 人
内 容	<p>ABO 血液型の基礎と、稀に遭遇する ABO 亜系について榊カイノスの西野主真先生に講演していただきました。</p> <p>また、浜松医療センターの山口聡子さん、静岡市立清水病院の斉藤実佳子さん、静岡県立こども病院の松島江理さんに症例報告をしていただきました。</p> <p>今回の研修会は、希な血液型、希な症例など、遭遇する機会の少ない症例に遭遇した場合の心構えになったのではないかと思います。</p>
	

事業名	第 16 回静岡血液フォーラム
開催日	平成 28 年 2 月 14 日 (日)
会 場	静岡労政会館 6 階 大ホール
参加人数	176 人
内 容	<p>今回の血液フォーラムは、「血液担当技師として臨床に役立つスキルを身に付けよう！」がテーマの研修会でした。第六講演まで行い、一日という長い時間にも関わらず 150 名以上の方に参加していただき、改めて血液検査について関心が高いことを実感しました。</p> <p>今年の内容は血球分析装置からの血液疾患の捉え方や末梢血液像・骨髓像の見方、凝固検査の基礎、骨髓検査技師について、重症貧血患者に対応する臨床側と検査側の連携について、また血小板測定の話など幅広く各講師に講演していただき、初心者の方からベテランの方まで今後の業務に生かすことのできる研修会になったのではと思います。</p>
	
	

## 研修会終了報告

事業名	平成27年度 第2回染色体遺伝子部門研修会
開催日	平成28年 2月27日 (土)
会場	静岡赤十字病院 研修室
参加人数	26人
内容	<p>本年度第2回の研修会では、遺伝子検査の精度管理に重点を置いた講演を企画させていただきました。</p> <p>第1講演では、サーモフィッシャーサイエンティフィックの大滝先生より、ピペットの使い方、および遺伝子検査を行う上での注意点を解説いただきました。ピペットの使い方は、マニュアル検査の多い遺伝子検査において、もっとも精度の良し悪しに関わる部分であり、なんとなく使っているピペットの使い方を再度考え直す良い機会となりました。</p> <p>第2講演では、国立がん研究センター中央病院の柿島先生に、近年取得施設が増加してきたISO15189についてご講演頂きました。ISO15189は、ともすると書類が多くなりがちで、取得や維持が大変になってしまいます。今回は、ISOの基本的な考え方やどのようにISOの要求を満たしていくかについて概略をお話頂き、これから取得を目指していく施設にも、既に取得している施設にもためになったと考えます。</p>

事業名	平成27年度 第2回 生物化学分析部門研修会
開催日	平成28年3月12日 (土)
会場	静岡赤十字病院 3号館 研修室
参加人数	69人
内容	<p>今回の研修会では、血液ガス分析において『酸塩基平衡と病態の関わりについて考える。』をテーマに「アニオンギャップについて」「酸塩基平衡の臨床」という内容を中部ろうさい病院 藤田 芳郎先生にご講演いただきました。</p> <p>血液ガス測定データの読み方、アニオンギャップの計算方法といった基礎について、また血液ガス測定データから臨床的診断をするためにどのような手順で血液ガス測定データを読み解くか、「ここを抑えておけば大丈夫」といったポイントを限られた時間の中で解かり易い内容での講演でした。講演の後半では</p> <p>症例を用いて血液ガスデータの鑑別方法を解説して頂きました。血液ガス分析は「難しそう」といったイメージもあると思いますが、ポイントとなるステップを踏めば読み解いていけると思える講演内容でした。日常業務や日当直業務の中で血液ガス分析に携わる際に、今回の研修で得られた知識を是非生かして頂きたいです。</p>



血液ガス測定データから臨床的診断をするためにどのような手順で血液ガス測定データを読み解くか、「ここを抑えておけば大丈夫」といったポイントを限られた時間の中で解かり易い内容での講演でした。講演の後半では



## 研修会終了報告

事業名	平成 27 年度 第 3 回微生物検査部門研修会
開催日	平成 28 年 3 月 5 日 (土)
会 場	静岡県教育会館 B 会議室
参加人数	46 人
内 容	<p>講演 1 では『体外診としての百日咳菌遺伝子検査試薬』について紹介があった。<i>B. pertussis</i> は検体採取から培養するまでの時間が検出に大きく関わる。また、カタル期を過ぎると培養での検出は難しくなることから、培養することなく菌体が証明されることは効率よく診断に結びつくものであり、今後の普及が望まれる。講演 2 の『薬剤感受性試験ガイドラインに関するトピックス』では、耐性メカニズムから感染対策に関する内容まで幅広く講義していただいた。CLSI 英語版を見る際のポイントも教えていただき大変参考になった。</p> <p>講演 4 では『認定臨床微生物検査技師 取への準備と取得後について』具体的に示して頂いた。認定技師数は多くの県で技師会会員数の 1%を超えているが、静岡では 1%未満である。多い県では 2%を超えており、更なる努力が必要と感じた。</p>



### ☆ 求 人 情 報 ☆

(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

**求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先**

〒410-0302 沼津市東椎路春の木 550 沼津市立病院 臨床検査科 杉澤きよ美 まで。

E-mail : osigoto@samt.or.jp TEL : 055-924-5100 (内線 2140)



## 平成28年 4月・5月・6月の行事予定

### 4月

- 2日(土) 静臨技 学術部門長会議 : あざれあ  
11日(月) 静臨技定時監査 : 静臨技事務所  
12日(火) 静岡県医師会臨床検査精度管理委員会 : 静岡県医師会館  
20日(水) 静臨技常務理事会・理事会 : 静臨技事務所

### 5月

- 10日(火) 静岡県臨床検査精度管理調査試料梱包作業 : 中北薬品焼津支店  
11日(水) 参加施設に精度管理試料到着、Web入力開始  
14日(土) 平成28年度 第1回 臨床血液部門研修会 : 静岡市立静岡病院  
27日(金) 静岡県標準化事業 第16回 東部地区意見交換会 : 三島市民文化会館  
28日(土) 平成28年度 第1回 輸血・細胞治療部門研修会 : あざれあ  
31日(火) 静臨技理事会(新旧役員引き継ぎ) : 静臨技事務所

### 6月

- 4日(土) 日臨技中部圏支部幹事会 : 名駅ABCビル  
11日(土) 第6回 静岡県医学検査学会  
静臨技理事会  
平成28年度 静臨技定時総会 } : あざれあ  
(同時開催)  
17日(金) 静岡県臨床細胞学会 平成28年度 第1回 東部症例検討会 : 沼津市立病院  
25日(土) 平成28年度 第1回 臨床一般部門研修会 : 静岡市産学交流センター・  
静岡市中小企業支援センター

### ☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部(編集責任者)鈴木雅人まで [suzuki\\_masahito@sh.city.fuji.shizuoka.jp](mailto:suzuki_masahito@sh.city.fuji.shizuoka.jp)

会報3月号(抜粋カラー版)をホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。

## 『検体採取等に関する厚生労働省指定講習会』 開始時間変更のお知らせ

※開始時間が変更となり11時から開始となりました。

講習会への参加・開催日程につきましては日臨技ホームページよりご確認ください。

未受講の会員の皆様におかれましては、十分な講習会が開催されているこの期間に受講されることを強くお勧めします。

内 容	第1日目
	10:00～ 受付
	11:00～11:15 オリエンテーション
	11:15～11:30 開講挨拶
	11:30～12:20 臨床検査技師法に関する法的知識及びその責任範囲、医療倫理
	12:20～13:10 昼休み
	13:10～16:15 微生物学的検査等※2(皮膚表在組織病変部等※3)における検体採取(皮膚生検は除く)に必要な知識・技能・態度 ※2(ウイルス、細菌、真菌、スピロヘータ、寄生物検査等) ※3(膿、丘疹、水泡、膿泡、びらん、鱗屑、粘膜、毛髪、爪等)
	(休憩 10)
	16:25～18:40 微生物学的検査等(糞便検査)における検体採取※4に必要な知識・技能・態度 ※4(糞便が採取できない場合にスワブを用い肛門部から便の直接採取)
	18:40～18:50 翌日の注意事項説明
	第2日目
	8:30～ 開 場
	9:00～12:05 微生物学的検査等(インフルエンザ等)における検体採取※1に必要な知識・技能・態度 ※1(鼻腔拭い液、鼻咽頭拭い液、咽頭拭い液、鼻腔吸引液等の採取)
	12:05～13:05 昼休み
	13:05～15:20 味覚検査※5、嗅覚検査※6に必要な知識・技能・態度(静脈へのアリナミン注射薬の注射行為は除く) ※5(電気味覚検査、ろ紙ディスク法による味覚定量検査) ※6(基準嗅覚検査(T&T オルファクトメーターによる検査)、静脈性嗅覚検査)
	(休憩 10)
	15:30～16:30 検体採取及び味覚・嗅覚検査のシミュレーション(ビデオ放映及び舌圧子及び綿棒を使用して実技を行う)
	(休憩 10)
	16:40～17:30 確認試験(講習会終了後、習得度の確認を行う。自己採点とする)
	17:30～17:40 閉講式

# 臨床検査関連研修会・講習会 (1)

平成 28 年 3 月 15 日までに申請を受理し承認された研修会等を、下表のとおりお知らせします。  
各研修会の詳細については、別紙の【研修会案内】をご確認ください。

平成 28 年 (4) (敬称略)

<p>平成 28 年 5 月 14 日 (土) 14:00 ~ 17:00</p> <p>静岡市立静岡病院 12F 講堂</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p style="text-align: center;"><b>平成 28 年度 第 1 回 臨床血液部門研修会</b></p> <p>テーマ：臨床に役立つ末梢血液検査の基礎を学ぼう</p> <p>1. 血液形態検査における標準化の普及にむけて 『好中球系細胞における新分類基準と 白血球目視分類の共用基準範囲』 静岡赤十字病院 大畑 雅彦 技師</p> <p>2. 末梢血の基礎 『血液検査を担当する検査技師に 臨床医が望むこと』 ～ 日当直者にも身に付けてほしい 血液検査の知識 ～ 浜松医療センター 矢島 周平 医師</p> <p>今回は、血液形態検査における標準化普及の為の伝達講演と、医師が望む末梢血液検査の基礎知識ということで、臨床の現場で即役立つ知識について講演していただきます。</p> <p>日当直のみ血液検査をされる方々や、新しく血液担当になられた方もぜひ御参加下さい。</p> <p>事前申し込み不要。 当日、直接会場にお越しください。</p>	<p>No. (160000670) 血液－専門－20 点</p> <p>【問い合わせ先】 臨床血液部門</p> <p>独立行政法人 地域医療機能推進機構 三島総合病院 臨床検査部 大橋 勝春 TEL 055-975-5545</p>
<p>平成 28 年 5 月 27 日 (金) 18:30 ~ 20:45</p> <p>三島市民文化会館 3F 第一会議室</p> <p>会員 500 円 賛助会員 500 円 非会員 1,000 円</p>	<p style="text-align: center;"><b>静岡県標準化事業 第 14 回東部地区意見交換会</b></p> <p>&lt;テーマ&gt; 若手技師・経験年数の浅い技師の方の研修と臨床検査に関する意見交換を通して検査室のレベルアップを図る &lt;講演&gt;</p> <p>1. 「クレアチニン測定の課題と EGFR について」 (株)シノテスト 瀧澤 基 先生</p> <p>2. 「薬物治療モニタリングの際に 確認したい臨床検査値の変化」 富士宮市立病院 薬剤部 腎臓病薬物療法認定薬剤師 小林 豊 先生</p> <p>20:45 終了予定ですので各自で空腹対策をお願いします。</p>	<p>No. (160001244) 標準化－基礎－20 点</p> <p>【問い合わせ先】</p> <p>富士宮市立病院 臨床検査科</p> <p>赤池 陽子</p> <p>TEL 0544-27-3151 (内線 247)</p>

## 臨床検査関連研修会・講習会 (2)

<p>平成 28 年 6 月 17 日 (金) 18 : 30 ~ 20 : 30</p> <p>沼津市立病院 1 階 病理検査室 2 階 医局研究室</p> <p><b>【受講料】</b> 静岡県臨床細胞学会 員、一般社団法人 静岡 県臨床衛生検査技師会 員は無料</p>	<p style="text-align: center;"><b>静岡県臨床細胞学会</b> <b>平成 28 年度 第 1 回 東部症例検討会</b></p> <p>各施設より標本を持ちよっていただき、症例検討を行います。 4 症例程度の症例検討を予定しています。 細胞検査士資格の有無に関係なく、多数ご参加ください。</p> <p>症例提示施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 静岡がんセンター</li> <li>・ 静岡医療センター</li> <li>・ 順天堂静岡病院</li> <li>・ 国際医療福祉大学熱海病院</li> </ul> <p>技師会番号をご準備ください。</p>	<p>No. (160001952) 病理－専門－20 点</p> <p><b>【問い合わせ先】</b></p> <p>国際医療福祉大学 熱海病院 病理検査室</p> <p>杉山 春香</p> <p>TEL 0557-81-9171 (内線 : 1257)</p>
<p>平成 28 年 7 月 23 日 (土) 7 月 24 日 (日) 9 : 00 ~ 17 : 00</p> <p>沼津市立病院 講堂</p> <p>受講料 : 10,000 円</p>	<p style="text-align: center;"><b>検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会</b></p> <p>研修目的 : 患者向けの臨床検査説明・相談実施に必要な知識及び技術の習得により臨床検査技師のチーム医療参画の質的向上を図る。</p> <p>受講資格 : 静岡県臨床衛生検査技師会会員</p> <p>募集人員 : 50 名</p> <p>申込期限 : 平成 28 年 6 月 19 日</p> <p>(問合せ) 下記にメールにて会員番号・氏名・施設名・連絡先を記載の上お問い合わせ下さい 浜松市リハビリテーション病院 臨床検査室 弘島 大輔 E-mail : <a href="mailto:d-hiroshima@sis.seirei.or.jp">d-hiroshima@sis.seirei.or.jp</a></p>	<p>No. (160001491) 教育－基礎－30 点</p> <p>臨床検査総合部門 部門長 弘島 大輔</p> <p>浜松市リハビリ テーション病院 臨床検査室</p>

**研修会・講習会の詳細は、開催案内やホームページでご確認下さい。**  
**台風など天災の影響により開催が危ぶまれる場合は、必ずホームページでご確認下さい。**